



2021年1月27日

各 位

上場会社名 **株式会社 ニツキ**
 代表者 取締役社長 和田 孝
 (コード番号 6042)
 問合せ先責任者 常務取締役 田中 宣夫
 (TEL 046-285-0227)

減損損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第3四半期連結累計期間において、減損損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月29日に公表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

2020年12月23日にお知らせいたしました通り、保有資産の有効活用を図るため、当社は本社厚木工場の建替え・移設を予定しておりますが、これに伴い現本社厚木工場の将来使用見込みがなくなったことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失を154百万円計上する見込みです。

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	6,400	85	50	10	5.29
今回修正予想 (B)	6,400	115	70	△100	△52.67
増減額 (B-A)	0	30	20	△110	
増減率 (%)	0.0	35.3	40.0	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	7,526	639	718	491	260.14

修正の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うマイナスの影響はあったものの、売上高は第3四半期以降、北米市場を中心に回復傾向にあり、当初予想を達成する見込みとなりました。また、利益面につきましては、生産体制の見直しや採算性の改善効果等もあり、営業利益・経常利益につきましては前回予想値を上回る見込みとなりました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記1の減損損失の計上を主因に前回予想値を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上